



2026年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2025年8月6日

上場会社名 富士フィルムホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 4901 URL <https://holdings.fujifilm.com/ja>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 後藤 禎一

問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 吉澤 ちさと TEL 03-6271-1111

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	749,482	0.1	75,291	21.1	71,954	0.3	53,767	△11.5
2025年3月期第1四半期	749,015	13.4	62,193	19.1	71,748	3.5	60,730	11.6

(注) 四半期包括利益 2026年3月期第1四半期 56,081百万円(△72.4%) 2025年3月期第1四半期 202,845百万円(4.2%)

	基本的1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	44.63	44.59
2025年3月期第1四半期	50.44	50.38

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,343,878	3,403,176	3,398,793	63.6
2025年3月期	5,249,908	3,352,682	3,348,480	63.8

(注) 資本合計(純資産)は、P.8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	30.00	-	35.00	65.00
2026年3月期	-				
2026年3月期(予想)		35.00	-	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,280,000	2.6	331,000	0.3	343,000	0.7	262,000	0.4	217.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年6月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	1,243,877,184株	2025年3月期	1,243,877,184株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	39,008,514株	2025年3月期	39,043,399株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	1,203,561,229株	2025年3月期1Q	1,202,937,753株
------------	----------------	------------	----------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1)	経営成績に関する説明	P. 2
(2)	財政状態に関する説明	P. 4
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
(1)	当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	P. 6
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
(3)	会計方針の変更	P. 6
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 6
4.	四半期連結財務諸表	P. 7
(1)	四半期連結貸借対照表	P. 7
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 9
	（四半期連結損益計算書）	P. 9
	（四半期連結包括利益計算書）	P. 10
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
	（継続企業の前提に関する注記）	P. 12
	（セグメント情報）	P. 12
	（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	P. 14
	（重要な後発事象）	P. 14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減額	増減率
国内売上高	34.3% 2,569	31.9% 2,391	178	7.4%
海外売上高	65.7% 4,926	68.1% 5,099	△173	△3.4%
売上高	100.0% 7,495	100.0% 7,490	5	0.1%
営業利益	10.0% 753	8.3% 622	131	21.1%
税金等調整前四半期純利益	9.6% 720	9.6% 717	2	0.3%
当社株主帰属四半期純利益	7.2% 538	8.1% 607	△70	△11.5%
為替レート (円/米\$)	145円	156円		△11円
為替レート (円/Euro)	164円	168円		△4円

当社グループの2026年3月期第1四半期における連結売上高は、為替の円高影響を受けるも、バイオCDMO、半導体材料、イメージング等で売上を伸ばし、7,495億円（前年同期比0.1%増）となりました。

営業利益は753億円（前年同期比21.1%増）となりました。税金等調整前四半期純利益は720億円（前年同期比0.3%増）、当社株主帰属四半期純利益は538億円（前年同期比11.5%減）となりました。当四半期の円為替レートは、対米ドルで145円、対ユーロで164円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減額	増減率
ヘルスケア	2,285	2,352	△67	△2.9%
エレクトロニクス	1,021	1,031	△10	△0.9%
ビジネスイノベーション	2,736	2,800	△65	△2.3%
イメージング	1,453	1,307	146	11.2%
連結合計	7,495	7,490	5	0.1%

【事業セグメント別の営業利益】

(単位：億円)

セグメント	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減額	増減率
ヘルスケア	43	35	7	20.7%
エレクトロニクス	225	199	26	13.0%
ビジネスイノベーション	156	144	11	7.9%
イメージング	418	325	92	28.4%
全社費用等	△88	△82	△6	—
連結合計	753	622	131	21.1%

※当第1四半期連結会計期間より、AF材料事業に含まれていたケミカル試薬をエレクトロニクスセグメントからヘルスケアセグメントへ移管しております。前年同期についても、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

「ヘルスケア部門」

ヘルスケア部門の連結売上高は、2,285億円（前年同期比2.9%減）となりました。

当部門の営業利益は、43億円（前年同期比20.7%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医療ITや体外診断（IVD）等で販売が好調に推移するも、中国における医療材料の需要減や、前年同期に獲得した大型商談の反動によるX線画像診断機器の売上減少、為替の円高影響等により売上が減少しました。内視鏡分野では、高画質を追求したフラッグシップモデル

「ELUXEO 8000システム」を、日本に続いて欧州でも発売（2025年5月）し、好調に販売が推移するも、

トルコや中南米で前年同期に獲得した大型商談の反動等により、前年同期並みの売上となりました。

バイオCDMO事業では、2024年11月に稼働開始したデンマーク拠点の新規大型製造設備による売上寄与、及び前年同期に稼働調整を実施していたテキサス拠点の中小型製造設備における稼働回復等により、売上が増加しました。

ライフサイエンス事業では、市況回復にともない培地・試薬の販売が伸長し、売上が増加しました。

医薬品事業では、COVID-19国産ワクチンの治験薬受託製造が寄与し、売上が増加しました。

コンシューマーヘルスケア事業では、サプリメントは「軟骨成分をつくるはたらきをサポートし、関節軟骨を守るのを助ける」機能を表示した機能性表示食品「ヒザテクト」の伸長等で堅調に推移するも、化粧品の販売減少により、事業全体では売上が減少しました。

CRO事業では、当社独自のiPS細胞技術やAI技術を活用し、新たな医薬品のシーズ探索や有効性・安全性評価等のサービス提供を進めています。

「エレクトロニクス部門」

エレクトロニクス部門の連結売上高は1,021億円（前年同期比0.9%減）となりました。

当部門の営業利益は、225億円（前年同期比13.0%増）となりました。

半導体材料事業では、生成AI向け先端半導体の需要拡大等により、売上が増加しました。2025年5月には、タタ・エレクトロニクス社とインドでの半導体材料の生産体制及びサプライチェーン構築に向けた協力を合意しました。当社は今後、インドでの半導体材料工場の設立や原材料の調達も検討し、今後大きな成長が見込まれるインド半導体関連市場の需要を取り込むことで半導体材料事業の成長をさらに加速させるとともに、同国における強固な半導体材料エコシステムの構築に寄与していきます。

AF（アドバンストファンクショナル）材料事業は、新規ディスプレイ材料の採用が進んだ一方で、データテープの販売減少等により、事業全体では売上が減少しました。

「ビジネスイノベーション部門」

ビジネスイノベーション部門の連結売上高は、2,736億円（前年同期比2.3%減）となりました。

当部門の営業利益は、156億円（前年同期比7.9%増）となりました。

ビジネスソリューション事業では、国内におけるWindows10サポート終了に伴う買い替え需要を梃子にしたDX関連ソリューションの販売伸長、及び海外におけるBPOサービスの販売伸長により、売上が増加しました。2025年5月には、AIサービスの開発・提供を加速するため、アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社とAI開発プラットフォームの構築等における連携に向けた協議を開始する覚書を締結しました。当社は、アマゾン ウェブ サービス（AWS）が提供するクラウドサービスを活用し、独自のAI開発プラットフォームの構築を進めていきます。

オフィスソリューション事業では、中国の景気減速を背景としたアジア・パシフィック地域における販売減少等により、売上が減少しました。2025年4月にはポーランドとスロベニアで、2025年5月にはエジプトで、オフィス向けデジタルカラー複合機「Apeos」シリーズの販売を開始しました。欧州及び中東アフリカ地域における販売エリアを拡大し、今後も、グローバルでの複合機販売を強化していきます。

グラフィックコミュニケーション事業では、アナログ印刷分野における刷版材料の欧米向けの売上減少や製版材料の低採算品の販売終了、インクジェット分野におけるインクジェットヘッドの販売減等により、売上が減少しました。2025年4月には、印刷会社において印刷後から用紙断裁までの作業工程において必要となる、大判サイズで重量のある刷本の紙さばき作業を自動化するロボットシステム「Revoria Kamisa PH12」の発売を発表しました。当製品により、生産ラインの省人化と品質の安定化を実現し、印刷会社の生産性向上に貢献していきます。

「イメージング部門」

イメージング部門の連結売上高は、1,453億円（前年同期比11.2%増）となりました。

当部門の営業利益は、418億円（前年同期比28.4%増）となりました。

コンシューマーイメージング事業では、インスタントフォトシステム「instax」の販売が、昨年度に発売した「instax WIDE 400」、「instax Link 3」、「instax WIDE Evo」を中心に、好調に推移したことにより、売上が増加しました。2025年4月には、幅広いユーザーから人気を集めるクラシックデザインのエントリーモデル「instax mini 40」の後継機となる「instax mini 41」を発売しました。今後も、撮影したその場でプリントを楽しめる「instax」の魅力を広げるとともに、写真の価値と楽しさを伝えていきます。また、2025年5月にはスマートフォン専用アプリ「写ルンです+（プラス）」の提供を開始しました。「写ルンです」の魅力をさらに高め、その瞬間の体験や感動を多くの人々に伝えていきます。

プロフェッショナルイメージング事業では、デジタルカメラの販売が好調に推移したことにより、売上が増加しました。昨年度に発売した「X-T50」、「X-M5」、「GFX100S II」及び、2025年4月に発売した「GFX100RF」等の販売好調に加え、中国インターネット商戦での販売伸長が寄与しました。2025年6月には、フィルム撮影体験の魅力をデジタルで再現・進化したコンパクトデジタルカメラ「X half（製品名：FUJIFILM X-HF1）」を発売、さらにはミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-E5」を発表（2025年8月発売予定）しました。今後も「GFX シリーズ」ではラージフォーマットによる圧倒的高画質を、「X シリーズ」では画質とサイズのベストバランスを実現することに加えて、「GFX100RF」や「X half」のような新しいコンセプトのカメラを生み出すことで、デジタルカメラユーザーや映像業界に魅力的な製品を提供していきます。

(2) 財政状態に関する説明

2026年3月期第1四半期末は、有形固定資産、棚卸資産の増加等により、前期末（2025年3月31日）に比べ、資産が940億円増の5兆3,439億円となりました。負債は、社債及び長期借入金の増加等により435億円増の1兆9,407億円となりました。株主資本は503億円増の3兆3,988億円となりました。流動比率は前期末に比べ7.8ポイント増の148.3%、負債比率は0.4ポイント増の57.1%、株主資本比率は0.2ポイント減の63.6%となりましたが、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

（単位：億円）

	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	948	1,010	△63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,200	△1,453	254
財務活動によるキャッシュ・フロー	201	418	△218

2026年3月期第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少等により、948億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の購入等により、1,200億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、△252億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期債務による調達等により、201億円の収入となりました。

現金及び現金同等物の2026年3月期第1四半期末残高は、前期末（2025年3月31日）に比べ121億円減少し、1,600億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
(2026年3月期の連結業績予想)

(単位：億円)

	2026年3月期 (業績予想)	2025年3月期 (実績)	増減率・増減額
売上高	32,800	31,958	2.6 %
営業利益	3,310	3,302	0.3 %
税金等調整前当期純利益	3,430	3,406	0.7 %
当社株主帰属当期純利益	2,620	2,610	0.4 %
一株当たり当社株主帰属当期純利益	217.45円	216.67円	0.78円
ROE (%)	7.7	8.0	△0.3 pt
ROIC (%)	5.5	5.9	△0.4 pt
為替レート (円/米\$)	145円	152円	△7円
為替レート (円/Euro)	157円	164円	△7円

2026年3月期業績は、連結売上高は3兆2,800億円（前期比2.6%増）、営業利益は3,310億円（前期比0.3%増）、税金等調整前当期純利益は3,430億円（前期比0.7%増）、当社株主帰属当期純利益は2,620億円（前期比0.4%増）を予想しております。

通期での対米ドル円為替レートを145円、対ユーロ円為替レートを157円で想定しております。

上記の通期業績予想には、米国の関税政策による営業利益への影響として△60億円を含めております。影響額については、8月1日（日本時間）時点で合意または適用されている相互関税に対して、サプライチェーンの見直し、経費の追加削減等の対策を織り込み算出しております。尚、今後起こり得る各国の対米関税交渉による変動や、相互関税適用による製品需要減少等による影響については、現時点で合理的な算定が困難の為、影響額には含んでおりません。今後も動向を注視し、業績に与える影響を最小化すべく、必要な対策を迅速に講じていきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別	2026年3月期第1四半期 連結会計期間末 2025年6月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2025年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]				
流動資産				
現金及び現金同等物		159,972	172,111	△12,139
受取債権				
営業債権		623,900	680,635	△56,735
リース債権		31,446	32,821	△1,375
関連会社等に対する債権		1,860	2,371	△511
信用損失引当金		△16,691	△15,841	△850
		640,515	699,986	△59,471
棚卸資産		598,564	543,976	54,588
前払費用及びその他の流動資産		174,749	165,608	9,141
流動資産 合計		1,573,800	1,581,681	△7,881
投資及び長期債権				
関連会社等に対する投資及び貸付金		36,384	37,785	△1,401
投資有価証券		69,471	72,298	△2,827
長期リース債権		46,947	47,431	△484
その他の長期債権		68,811	53,176	15,635
信用損失引当金		△1,461	△1,396	△65
投資及び長期債権 合計		220,152	209,294	10,858
有形固定資産				
土地		110,345	110,067	278
建物及び構築物		954,350	934,470	19,880
機械装置及びその他の有形固定資産		1,736,526	1,717,518	19,008
建設仮勘定		960,519	888,245	72,274
		3,761,740	3,650,300	111,440
減価償却累計額		△1,885,190	△1,863,825	△21,365
有形固定資産 合計		1,876,550	1,786,475	90,075
その他の資産				
オペレーティング・リース使用权資産		123,858	113,476	10,382
営業権		940,882	947,924	△7,042
その他の無形固定資産		152,161	157,547	△5,386
その他		456,475	453,511	2,964
その他の資産 合計		1,673,376	1,672,458	918
資産 合計		5,343,878	5,249,908	93,970

単位 百万円

科目	期別	2026年3月期第1四半期 連結会計期間末 2025年6月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2025年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]				
流動負債				
社債及び短期借入金		178,106	215,103	△36,997
支払債務				
営業債務		282,914	279,362	3,552
設備関係債務		106,719	109,543	△2,824
関連会社等に対する債務		1,661	1,672	△11
		391,294	390,577	717
未払法人税等		35,843	32,701	3,142
未払費用		263,564	252,788	10,776
短期オペレーティング・リース負債		33,527	31,582	1,945
その他の流動負債		158,901	203,189	△44,288
流動負債 合計		1,061,235	1,125,940	△64,705
固定負債				
社債及び長期借入金		571,659	470,805	100,854
退職給付引当金		24,271	25,368	△1,097
長期オペレーティング・リース負債		92,480	84,795	7,685
その他の固定負債		191,057	190,318	739
固定負債 合計		879,467	771,286	108,181
負債 合計		1,940,702	1,897,226	43,476
[純資産の部]				
株主資本				
資本金		40,363	40,363	—
普通株式				
発行可能株式総数 2,400,000,000株				
発行済株式総数 1,243,877,184株				
利益剰余金		2,978,229	2,930,151	48,078
その他の包括利益累積額		435,233	433,047	2,186
自己株式		△55,032	△55,081	49
株主資本 合計		3,398,793	3,348,480	50,313
非支配持分		4,383	4,202	181
純資産 合計		3,403,176	3,352,682	50,494
負債・純資産 合計		5,343,878	5,249,908	93,970

(注)その他の包括利益累積額 内訳

	2025年6月30日現在	2025年3月31日現在	増減 (△は減少)
為替換算調整額	436,301	433,944	2,357
年金負債調整額	△1,073	△862	△211
デリバティブ未実現損益	5	△35	40

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

単位 百万円

科目	期別	2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日		2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
売上高		100.0	749,482	100.0	749,015	467	0.1
売上原価		58.3	436,911	58.8	440,473	△3,562	△0.8
売上総利益		41.7	312,571	41.2	308,542	4,029	1.3
営業費用							
販売費及び一般管理費		26.2	196,643	27.5	206,060	△9,417	△4.6
研究開発費		5.4	40,637	5.4	40,289	348	0.9
営業利益		31.7	237,280	32.9	246,349	△9,069	△3.7
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			3,112		4,202	△1,090	
支払利息			△2,453		△2,052	△401	
為替差損益・純額			△5,984		4,615	△10,599	
持分証券に関する損益・純額			△659		△582	△77	
その他損益・純額			2,647		3,372	△725	
税金等調整前四半期純利益		△0.4	△3,337	1.3	9,555	△12,892	—
法人税等		9.6	71,954	9.6	71,748	206	0.3
持分法による投資損益		2.8	20,829	1.7	12,499	8,330	66.6
四半期純利益		0.4	2,698	0.2	1,630	1,068	65.5
控除:非支配持分帰属損益		7.2	53,823	8.1	60,879	△7,056	△11.6
当社株主帰属四半期純利益		0.0	△56	0.0	△149	93	—
		7.2	53,767	8.1	60,730	△6,963	△11.5

(四半期連結包括利益計算書)

単位 百万円

科目	期別	2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日	2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益		53,823	60,879	△7,056
その他の包括利益(△損失) ー税効果調整後 為替換算調整額		2,429	142,330	△139,901
年金負債調整額		△211	△369	158
デリバティブ未実現損益		40	5	35
合計		2,258	141,966	△139,708
四半期包括利益		56,081	202,845	△146,764
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△128	△394	266
当社株主帰属四半期包括利益		55,953	202,451	△146,498

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日	2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		53,823	60,879	△7,056
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		40,853	39,664	1,189
(2) 持分証券に関する損益		659	582	77
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		△2,493	△1,358	△1,135
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		60,162	28,297	31,865
棚卸資産の増加(△)		△52,280	△34,477	△17,803
営業債務の増加		2,921	17,269	△14,348
前払費用及びその他の流動資産の増加(△)		△13,129	△9,876	△3,253
未払法人税等及びその他負債の増加		4,916	1,699	3,217
(5) その他		△674	△1,667	993
小計		40,935	40,133	802
営業活動によるキャッシュ・フロー		94,758	101,012	△6,254
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△119,998	△123,498	3,500
2. ソフトウェアの購入		△9,993	△19,595	9,602
3. 投資有価証券の売却及び満期償還		2,365	2,686	△321
4. 投資有価証券の購入		△595	—	△595
5. 定期預金の増加(純額)		△1,350	△932	△418
6. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△81	—	△81
7. 事業の買収		△1,183	—	△1,183
(買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)				
8. 事業の売却		6,926	—	6,926
(処分した現金及び現金同等物控除後)				
9. その他		3,926	△4,010	7,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		△119,983	△145,349	25,366
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		100,000	—	100,000
2. 長期債務の返済額		△40,616	△563	△40,053
3. 満期日が3ヵ月以内の短期債務の増加(純額)		2,796	77,265	△74,469
4. 親会社による配当金支払額		△42,170	△32,108	△10,062
5. 非支配持分への配当金支払額		△89	△10	△79
6. 自己株式の取得及び売却		△2	△7	5
7. 非支配持分との資本取引		141	△671	812
8. その他		17	△2,071	2,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		20,077	41,835	△21,758
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		△6,991	18,054	△25,045
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		△12,139	15,552	△27,691
VI. 現金及び現金同等物期首残高		172,111	179,715	△7,604
VII. 現金及び現金同等物期末残高		159,972	195,267	△35,295

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別		2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日		2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日		増減 (△は減少)	
	構成比 (%)		構成比 (%)		増減額	増減率		
売上高 :								
ヘルスケア	30.5	228,471	31.4	235,214	△6,743	△2.9		
エレクトロニクス	13.6	102,140	13.8	103,102	△962	△0.9		
ビジネスイノベーション	36.5	273,563	37.4	280,016	△6,453	△2.3		
イメージング	19.4	145,308	17.4	130,683	14,625	11.2		
連結 合計	100.0	749,482	100.0	749,015	467	0.1		

【費用】

単位 百万円

科目	期別		2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日		2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率		
研究開発費 :								%
ヘルスケア		14,757		14,884	△127	△0.9		
エレクトロニクス		7,022		6,779	243	3.6		
ビジネスイノベーション		13,953		13,694	259	1.9		
イメージング		3,010		2,680	330	12.3		
計		38,742		38,037	705	1.9		
全社		1,895		2,252	△357	△15.9		
連結 合計		40,637		40,289	348	0.9		
その他営業費用 :								
ヘルスケア		209,436		216,787	△7,351	△3.4		
エレクトロニクス		72,595		76,390	△3,795	△5.0		
ビジネスイノベーション		244,041		251,894	△7,853	△3.1		
イメージング		100,529		95,482	5,047	5.3		
計		626,601		640,553	△13,952	△2.2		
全社		6,953		5,980	973	16.3		
連結 合計		633,554		646,533	△12,979	△2.0		

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別		2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日		2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日		増減 (△は減少)	
	利益率 (%)		利益率 (%)		増減額	増減率		
営業利益 :								%
ヘルスケア	1.9	4,278	1.5	3,543	735	20.7		
エレクトロニクス	22.1	22,523	19.3	19,933	2,590	13.0		
ビジネスイノベーション	5.7	15,569	5.2	14,428	1,141	7.9		
イメージング	28.7	41,769	24.9	32,521	9,248	28.4		
計		84,139		70,425	13,714	19.5		
全社費用等		△8,848		△8,232	△616	—		
連結 合計	10.0	75,291	8.3	62,193	13,098	21.1		

(注)各区分に属する主要な製品の名称

ヘルスケア :	メディカルシステム機材、バイオ医薬品製造開発受託、 細胞・培地・試薬等の創薬支援材料、医薬品、化粧品・サプリメント等
エレクトロニクス :	半導体材料、ディスプレイ材料、産業機材、ファインケミカル等
ビジネスイノベーション :	ソリューション・サービス、デジタル複合機、 グラフィックコミュニケーションシステム機材、インクジェット機材等
イメージング :	インスタントフォトシステム、カラーフィルム、 写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、デジタルカメラ、光学デバイス等

【総資産】

単位 百万円

科目	期別 2026年3月期 2025年6月30日現在残高	2025年3月期 2025年3月31日現在残高	増減 (△は減少)	
			増減額	増減率
総資産 :				%
ヘルスケア	2,672,669	2,607,431	65,238	2.5
エレクトロニクス	758,506	761,391	△2,885	△0.4
ビジネスイノベーション	1,363,097	1,373,286	△10,189	△0.7
イメージング	405,760	364,437	41,323	11.3
計	5,200,032	5,106,545	93,487	1.8
全社	143,846	143,363	483	0.3
連結 合計	5,343,878	5,249,908	93,970	1.8

【減価償却・設備投資】

単位 百万円

科目	期別 2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日	2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日	増減 (△は減少)	
			増減額	増減率
減価償却費 :				%
ヘルスケア	17,178	14,983	2,195	14.6
エレクトロニクス	7,346	7,163	183	2.6
ビジネスイノベーション	11,516	12,746	△1,230	△9.7
イメージング	3,708	4,094	△386	△9.4
全社	1,105	678	427	63.0
連結 合計	40,853	39,664	1,189	3.0
設備投資額 :				
ヘルスケア	109,104	105,009	4,095	3.9
エレクトロニクス	5,006	8,542	△3,536	△41.4
ビジネスイノベーション	12,417	24,726	△12,309	△49.8
イメージング	2,956	3,849	△893	△23.2
全社	939	744	195	26.2
連結 合計	130,422	142,870	△12,448	△8.7

※2025年3月期連結会計年度より、基準書2023-07「セグメント情報開示の改善」を適用し、セグメント費用を追加並びに設備投資額に無形資産等を含めて開示しております。これに伴い、2025年3月期第1四半期連結会計期間についても、2026年3月期第1四半期連結会計期間と同様の集計方法を適用した数値を開示しております。

※当第1四半期連結会計期間より、AF材料事業に含まれていたケミカル試薬をエレクトロニクスセグメントからヘルスケアセグメントへ移管しております。前年同期についても、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

②所在地別セグメント情報
【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別		2026年3月期第1四半期 自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日		2025年3月期第1四半期 自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日		増減 (△は減少)	
	構成比 (%)		構成比 (%)		増減額	増減率		
売上高 :								
国内	34.3	256,872	31.9	239,119	17,753	7.4		
海外 :								
米州	20.7	155,321	20.8	155,518	△197	△0.1		
欧州	16.6	124,559	17.9	133,729	△9,170	△6.9		
アジア及びその他	28.4	212,730	29.4	220,649	△7,919	△3.6		
計	65.7	492,610	68.1	509,896	△17,286	△3.4		
連結 合計	100.0	749,482	100.0	749,015	467	0.1		

(注) 【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。